

2018年度モニタリング環境調査分析機関報告データ

水質

2018年度化学物質環境実態調査結果 地域別データ

調査名:モニタリング調査
 調査媒体:水質(pg/L)
 地方公共団体:和歌山県
 調査地点:紀の川河口紀の川大橋(和歌山市)

調査対象物質	測定値	検出下限値	定量下限値
[1] 総PCB	290	※5	※14
[1-1] モノクロロビフェニル類	1.7	0.3	0.7
[1-2] ジクロロビフェニル類	50	1	3
[1-3] トリクロロビフェニル類	77	1	3
[1-4] テトラクロロビフェニル類	65	0.5	1.5
[1-4-1] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4'-テトラクロロビフェニル (#77)	2.5	0.3	0.8
[1-4-2] コプラナーPCBのうち 3,4,4',5-テトラクロロビフェニル (#81)	nd	0.2	0.6
[1-5] ペンタクロロビフェニル類	47	0.3	0.8
[1-5-1] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4'-ペンタクロロビフェニル (#105)	2.8	0.3	0.7
[1-5-2] コプラナーPCBのうち 2,3,4,4',5-ペンタクロロビフェニル (#114)	tr(0.5)	0.3	0.8
[1-5-3] コプラナーPCBのうち 2,3',4,4',5-ペンタクロロビフェニル (#118)	7.9	0.05	0.13
[1-5-4] コプラナーPCBのうち 2',3,4,4',5-ペンタクロロビフェニル (#123)	tr(0.2)	0.2	0.6
[1-5-5] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4',5-ペンタクロロビフェニル (#126)	0.3	0.1	0.3
[1-6] ヘキサクロロビフェニル類	34	0.3	0.8
[1-6-1] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5-ヘキサクロロビフェニル (#156)	1.0	0.1	0.3
[1-6-2] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5'-ヘキサクロロビフェニル (#157)	tr(0.3)	0.2	0.6
[1-6-3] コプラナーPCBのうち 2,3',4,4',5,5'-ヘキサクロロビフェニル (#167)	tr(0.4)	0.2	0.5
[1-6-4] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4',5,5'-ヘキサクロロビフェニル (#169)	nd	0.2	0.6
[1-7] ヘプタクロロビフェニル類	14	0.6	1.5
[1-7-1] コプラナーPCBのうち 2,2',3,3',4,4',5-ヘプタクロロビフェニル (#170)	1.5	0.3	0.8
[1-7-2] コプラナーPCBのうち 2,2',3,4,4',5,5'-ヘプタクロロビフェニル (#180)	3.8	0.6	1.5
[1-7-3] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5,5'-ヘプタクロロビフェニル (#189)	nd	0.5	1.3
[1-8] オクタクロロビフェニル類	2.5	0.3	0.8
[1-9] ノナクロロビフェニル類	tr(0.8)	0.4	0.9
[1-10] デカクロロビフェニル	tr(0.4)	0.3	0.7
[2] HCB (ヘキサクロロベンゼン)	14	0.6	1.5
[9] トキサフェン類	nd	※24	※50
[9-1]Parlar-26	tr(2)	2	4
[9-2]Parlar-50	nd	2	6
[9-3]Parlar-62	nd	20	40
[10]マイレックス	nd	0.3	0.7
[14] ポリブロモジフェニルエーテル類 (臭素数が4から10までのもの)	1,500	※19	※53
[14-1] テトラブロモジフェニルエーテル類	tr(5)	5	13
[14-1-1] 2,2',4,4'-テトラブロモジフェニルエーテル (#47)	tr(5)	5	13
[14-2] ペンタブロモジフェニルエーテル類	tr(3)	3	9
[14-2-1] 2,2',4,4',5-ペンタブロモジフェニルエーテル (#99)	tr(3)	2	6
[14-3] ヘキサブロモジフェニルエーテル類	nd	1	3
[14-3-1] 2,2',4,4',5,5'-ヘキサブロモジフェニルエーテル (#153)	nd	1	2
[14-3-2] 2,2',4,4',5,6'-ヘキサブロモジフェニルエーテル (#154)	nd	1	3
[14-4] ヘプタブロモジフェニルエーテル類	nd	3	8
[14-4-1] 2,2',3,3',4,5',6-ヘプタブロモジフェニルエーテル(#175)及び[14-4-2] 2,2',3,4,4',5',6-ヘプタブロモジフェニルエーテル(#183)	nd	3	8
[14-5] オクタブロモジフェニルエーテル類	3	1	3
[14-6] ノナブロモジフェニルエーテル類	94	2	6
[14-7] デカブロモジフェニルエーテル	1,400	4	11
[15] ペルフルオロオクタンスルホン酸 (PFOS)	290	30	70
[16] ペルフルオロオクタタン酸 (PFOA)	1,800	30	70
[17] ペンタクロロベンゼン	11	0.5	1.3
[18] エンドスルファン類	nd	※50	※150
[18-1] α-エンドスルファン	nd	40	120
[18-2] β-エンドスルファン	nd	10	30
[20] 総ポリ塩化ナフタレン	45	※12	※35
[20-1] モノ塩化ナフタレン	nd	5	15
[20-2] ジ塩化ナフタレン	tr(7)	4	12
[20-3] トリ塩化ナフタレン	5.1	0.	1.5
[20-4] テトラ塩化ナフタレン	18	0.4	1.0
[20-5] ペンタ塩化ナフタレン	11	0.5	1.3
[20-6] ヘキサ塩化ナフタレン	3.8	0.4	0.9
[20-7] ヘプタ塩化ナフタレン	nd	0.8	2.0
[20-8] オクタ塩化ナフタレン	nd	0.3	0.9
[22]ペンタクロロフェノールとその塩およびエステル類	78	※15	※40
[22-1]ペンタクロロフェノール	72	9	24
[22-2]ペンタクロロアニソール	tr(6)	6	16

調査対象物質	測定値	検出下限値	定量下限値
[23]短鎖塩素化パラフィン類	tr(7,000)	※4,000	※10,000
[23-1]塩素化デカン類	nd	400	1,000
[23-2]塩素化ウンデカン類	nd	800	2,000
[23-3]塩素化ドデカン類	tr(1,000)	1,000	3,000
[23-4]塩素化トリデカン類	5,800	1,500	4,500
[25]ペルフルオロヘキサンスルホン酸 (PFHxS)	tr(80)	50	120

(注1) 「nd」は不検出を意味する。

(注2) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

(注3) ※: 定量[検出]下限値は同族体ごとの定量[検出]下限値の合計値とした。